



平成29年度後期

受講生募集

# 大分大学公開授業案内

大分大学は、日々の教育・研究・医療の成果を地域社会に還元して、地域との連携・共存を図り、その発展に貢献することをめざして、大学開放事業に取り組んでいます。

公開授業もその事業のひとつです。公開授業は、大分大学の学生が受講する大学の正規の授業を、学生と一緒に受講していただくもので、決められた曜日・時限に開講される通常の授業です。

みなさんの知的好奇心を満たすべく多彩な授業を公開しておりますので、この機会にぜひご応募ください。

**開設期間** 平成29年10月2日(月)～平成30年2月1日(木)

**受講資格** 高等学校卒業 (但し、自己申告とし、証明書等の提出は必要ありません。)

**受講料** 1科目につき、15回・14回:9,462円、12回:8,434円

## 1. 募集期間 平成29年9月22日(金)まで(必着)

各授業の定員は10名です。ただし、平成29年度後期公開授業科目等一覧のNo.13・No.37「英語Ⅰ」、No.26「地域文化資源論」は定員3名、No.40「知的財産入門」は定員20名とします。受付は先着順となり、定員になり次第締め切ります。

また、定員を満たさない場合は、期間を延長することがあります。

## 2. 申込先 大分大学高等教育開発センター(事務担当:教育支援課)

〒870-1192 大分市大字巨野原700番地

TEL : 097-554-7641、8522(受付:平日9時～17時)

E-mail : kyokikss@oita-u.ac.jp

ホームページ : <http://www.he.oita-u.ac.jp/>



## 3. その他

- 曜日・時限(時間)は都合により変更する場合があります。また、受講者数が少ない場合は不開講とする場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- 正規の授業科目ですが、公開授業では学期末試験は受講不可で単位の認定は行いません。

## 交通アクセス



### ■ 大学まで【鉄道】

#### 巨野原キャンパス

大分駅～JR豊肥本線(12分)～大分大学前駅～徒歩(約10分)～大分大学

### ■ 大学まで【バス】

#### 巨野原キャンパス

乗車バス停(大分バス)

中央通り「トキハ前1番のりば」又は

JR大分駅府内中央口(北口)「大分駅前3番又は4番のりば」

● 「大南団地(高江ニュータウン)」行き

～(約40分)～「大分大学(構内)」又は「大分大学正門」下車

● 「戸次」「臼杵」「佐伯」行き～(約40分)～「大分大学入口」下車 徒歩約10分

#### 狭間キャンパス

乗車バス停(大分バス)

中央通り「トキハ前2番のりば」又は

JR大分駅府内中央口(北口)「大分駅前4番のりば」

● 「大学病院」行き又は「大学病院」経由～(約40分)～「大学病院」下車

※ 大学まで自家用車での通学も可能です。

# 平成29年度 後期公開授業科目等一覧

1時限=9:00~10:30 2時限=10:40~12:10 3時限=13:10~14:40 4時限=14:50~16:20 5時限=16:30~18:00

No.	曜日	時限	区分	授業科目	授業概要	回数	学部・職名	担当教員	開講キャンパス
1	月	1	教養	基礎中国語Ⅱ	基礎中国語Ⅰを基盤とした上で、引き続き中国語を強化し、中国語語学レベルのアップを目指します。それによって、中国に対する理解をさらに深めることができます。同時に中国の文化、歴史及び中国社会事情についての知識もさらに幅広くなるでしょう。	15回	経済学部 准教授	包 聯群	旦野原
2	月	2	教養	シネマ、ドキュメント映像で学ぶ健康と家族・社会の明日	本授業では板書のみの一方向的な講義形態を排し、シネマやドキュメント映像を媒体として、「健康と福祉・家族・性・社会・いのちと人権」の内容について学びます。扱った内容は、カーペンターズ物語を通して「拒食症」、NHKスペシャル「多様な結婚のかたち」を通して結婚と家族をめぐる現代的な諸問題、シンガポールライオン中村さんのドキュメントを通して学ぶ同性結婚、向井亜紀さんのドキュメントを通して学ぶ「代理母」の問題などで、いずれもシネマやドキュメント映像を媒体として、グループディスカッションもとおして「健康と福祉、家族・性・社会・いのちと人権」を考える授業です。	15回	教育学部 教授	住田 実	旦野原
3	月	2	教養	教養としてのコンピュータ	現代はコンピュータが社会のあらゆるところで使用されています。このような社会で生活する我々にとってコンピュータについて学ぶことは非常に大切であります。本講義ではコンピュータの歴史、仕組み、利用形態など、一般教養として知っておきたい最低限の知識を修得することによって、コンピュータのハードウェアとソフトウェアについての理解を深めます。(日頃使用しているパソコンの仕組み等について知りたい方が対象です。)	15回	教育学部 教授	谷野 勝敏	旦野原
4	月	2	専門	アジア文化論	漢字圏とは何を指しているのか、本講義では、中国をはじめとする漢字圏、およびその周辺における多様な言語と文化を学ぶことによって、中国の現在と過去を知ることができます。中国とて、漢民族のみではなく、多様な言語と文化を持つ国でもあります。日本では、世界の地図をかき改めて描いたとされるチンギス・カーンの子孫、現在の中国を300年近く支配した満洲人、そして、中国の西域で厳しい自然環境に対応しながら賢く生きているウイグル人、また中国ないしモンゴル国を含む広大な土地に仏教を広げたチベット人、それらの民族の言語と文化なども取り上げます。こうして、「中国」をなるべく「漢民族」のみに限定せず、本授業で中国の全体像を視野に取め、受講生とともに中国の「旅」をしなから、視野を広げていきます。	15回	経済学部 准教授	包 聯群	旦野原
5	月	3	専門	臨床心理学実践論	実践的な心理的援助法についてまなぶ。心理臨床場面においては、心理アセスメントと心理的援助法を適切に組み合わせ、相談者の援助を行わなければならない。本演習では、カウンセリングという援助法を中心として、他にもプレイセラピーや、箱庭療法、夢分析、行動認知療法、自律訓練法、コミュニティモデルによる援助法などさまざまな援助法について具体的に学びます。	15回	福祉健康科学部 教授	武内 珠美	旦野原
6	火	1	教養	基礎中国語Ⅱ	基礎中国語Ⅰを基盤とした上で、引き続き中国語を強化し、中国語語学レベルのアップを目指します。それによって、中国に対する理解をさらに深めることができます。同時に中国の文化、歴史及び中国社会事情についての知識もさらに幅広くなるでしょう。	15回	経済学部 准教授	包 聯群	旦野原
7	火	1	教養	身近な物物理学	この講義では身近な現象を物理がいかに明快に説明できるかという点を題材にして、物理がいかに日常生活に結びついているのかを理解し、受講者がこれまでと違った観点から物理を見ることが出来る材料を提供します。テーマは「空はなぜ青いのか」とか「マジックミラーの原理」とか。	15回	教育学部 教授	藤井 弘也	旦野原
8	火	1	教養	口腔から考える保健・医療・福祉	口腔ケアはむし歯や歯周疾患の予防だけではなく、心臓疾患や糖尿病など全身疾患や認知症の予防に繋がります。また、抵抗力が低下した人の誤嚥性肺炎やインフルエンザなどを予防する効果があります。さらに、食べることは身体的なエネルギーだけではなく、心のエネルギー（生きる意欲）となります。この授業では様々な視点から「口腔」や「食べる」ということについて考えます。(ご自分の健康長寿や専門職としての支援に役立ててください。)	15回	福祉科学研究科 教授	隅田 好美	旦野原
9	火	1	専門	企業組織法Ⅱ	会社法の基本的な仕組みについて講義します。企業組織法Ⅱでは、計算・資金調達・設立・組織再編について取り上げます。最近、ニュースで話題になった事業についても紹介する予定です。	15回	経済学部 准教授	牧 真理子	旦野原
10	火	1	教養	カラダの見方・考え方	人体に関する話題を中心に、生命科学の歴史をたどります。特定の時代や地域にスポットをあて、人の命や身体が、その時代、その地方でどのように考えられていたのかを考察します。主な話題は、古代エジプトのミイラ、ギリシャ・中国・中東の医学、ルネサンスの人体描写、江戸時代のお仕置きの意味、現代の、遺体衛生保存術（インバミン）、臓器移植、再生医療等です。(昔、学校で習った歴史、人物、事件などの知識の断片は思いがけないところで現代とつながっています。学ぶこと・考えることの楽しさを味わってください。)	15回	高等教育開発 センター 教授	牧野 治敏	旦野原
11	火	3	専門	労使関係論	労働条件について、法律では最低限の労働条件規定がなく、それは労使関係のあり方によって決まります。今日、労組の衰退もあり、集団的な決定から個別的な決定へと変化しています。こうした個別化が社会に与える影響をみていき、これからの生活保障と労使関係の関わりについて考えていきます。(初学者も歓迎です。一緒に考えていきましょう。)	15回	経済学部 教授	石井まこと	旦野原
12	火	4	教養	スポーツ文化科学 エクササイズ理論と実践	ヨガの呼吸、瞑想、脳力などの身体意識を高める運動、縄跳び、バランスボール、リズムダンス、フープボールを用いた運動を題材として、運動することを楽しみ、いつの間にか運動習慣が体得されていた、そのようなエクササイズのあり方を追求し実践します。	15回	教育学部 教授	麻生 和江	旦野原
13	火	4	教養	英語Ⅰ	英語の基本的な構造を理解し、読解や英文作成などの基礎となる文法事項や語法・表現を確認しながら、英語運用力と英語読解力を修得します。(積極的に意見を交換しましょう！) (定員3名)	15回	理工学部 講師	HARRAN THOMAS JAMES	旦野原
14	水	1	教養	海流とその研究	海洋物理学という研究分野があります。この講義では、海流の話題を中心に、次の3つの観点から海洋物理学を紹介いたします：(1) 海流についての知見、(2) 海洋物理学の進めかた・考えかた、(3) 研究者の仕事と人生。主な内容は次のとおりです：地球と海洋、海水の分布と循環、海洋循環のしくみ、海洋観測、海洋観測航海、数値実験、研究者の仕事とキャリア。(話題に興味がある方の受講を歓迎します。)	15回	理工学部 准教授	西垣 肇	旦野原
15	水	2	教養	前近代日本の国家と社会	日本史の授業です。一般的にも人気のある戦国時代を対象に、支配者である戦国大名側からみた「国家」(戦国大名の領国)の話と、被支配者である民衆側から見た戦国「社会」の話の双方の視点から戦国時代について考えていきます。(メディア等で取りあげられる有名な戦国時代のエピソードは、後世になってから創られたものがほとんどです。本講義では、同時代の史料(現代語訳したものです)を取り上げていきます。史料を通して戦国時代の「実像」を考えていきましょう。)	15回	福祉健康科学部 准教授	八木 直樹	旦野原
16	水	2	教養	地域における仕事と社会	グローバル化が進んでも人々の生活基盤は地域にあります。そうした地域を支える仕事と地域社会の関係を講義していきます。本講義では雇用・キャリア形成・家族・ジェンダー・教育といった多面的な角度から分析していきます。特に若者が次世代に向けて地域・地方を基盤に活躍するための条件について、課題と解決策を提示します。(初学者も歓迎です。一緒に考えていきましょう。)	15回	経済学部 教授	石井まこと	旦野原
17	水	3	教養	地生態学	本講義では、寒冷地の自然環境や自然景観の成り立ちについて、地理学的な視点で解説していきます。特に、世界および日本の山に焦点を当て、山の地形や植物、山の災害、山の自然保護・保全、あるいはそれらの関係性について考えていきます。また、極地の自然環境や探検史、南極観測隊の研究結果についても紹介します。(多くの人が見ることのない高山帯や北極・南極の景観を、たくさんの写真や動画等を活用して紹介します)。	14回 (初回(ガイダンス)は除く)	教育学部 准教授	小山 拓志	旦野原
18	水	3	教養	コミュニケーション入門Ⅱ	将来、社会人としてキャリア形成ができるようになるために、「自分を客観的に見つめる」キャリアデザイン力が求められています。「話す」「書く」「伝える」「聞く」ことは、不可欠な「コミュニケーション能力」です。情報の収集・伝達・交換・行動様式などを適切に実行できる非言語コミュニケーション能力を含む音声によるFace to Faceのコミュニケーション能力の向上に向けて、受講生の皆さんの成長を応援します。(公開講座です。先輩の皆さんの経験も教材になります。お待ちしております。)	15回	経済学部 非常勤講師	佐藤 裕哲	旦野原
19	水	3	教養	インストラクショナルデザイン入門	インストラクショナルデザインとは、教育を効果的に、効率よく、魅力的にするための手法やプロセスです。企業や医療現場における教育、高等教育などで幅広く用いられているインストラクショナルデザインの基礎を、教材作成体験を通じて学習します。インターネットやオフィスソフトウェアの基本的な操作ができる方を前提としています。(ご自身の得意とする内容についてのオリジナル独学教材作りにも挑戦してみてください。)	15回	高等教育開発 センター 准教授	鈴木 雄清	旦野原
20	水	5	専門	大分ものづくりと地域づくり	学外から講師をお招きして、大分県内の優れた商品・サービスに関連して、ものづくりの実践やイノベーションの方法についてお話しいただきます。また地域づくりでは行政やNPOに関わる方々に大分の成功例や課題についてお話しいただきます。現場で実践に取り組みたい方の話をより深く学ぶために授業のなかで予習と復習の時間を設けます。講師とのやりとりやちょっとした質疑からも気づきを得られるよう工夫します。(担当教員は2名とも実務者として働いた経験を持っています。講師のお話しをもとに、学生を交えてともに学びましょう)	15回	経済学部 教授 経済学部 教授	河野 憲剛 渡邊 博子	旦野原

No.	曜日	時限	区分	授業科目	授業概要	回数	学部・職名	担当教員	開講キャンパス
21	木	2	教養	ユニバーサルデザインと人々をよき社会	ユニバーサルデザイン（全ての人にとってやさしい、全ての人に配慮するという概念）の現代社会における具体的な展開について考えていきます。特に日本の動きについて、ユニバーサルデザインに関わる製品開発やサービス提供、企業や自治体における取り組みなどを事例研究として概観し、課題や問題を抽出します。それらをもとに、人々をよき社会のあり方とは何なのか、それは実現可能なかどうかについても検討していきます。（暮らしと密着した内容です。超高齢社会のあり方を考える材料のひとつとしてください。）	15回	経済学部 教授	渡邊 博子	旦野原
22	木	2	教養	日本語学Ⅰ	日本語の音声、語彙、文法、方言などの分野について、基本的な仕組みを理解し、自ら分析できる力を養い、日本語に対する知識と興味を深めることを目的としています。日本語上級レベルの留学生及び日本語を客観的に学びたい日本人を対象とする科目です。（普段何気なく使っている日本語の様々なおもしろさに気付いてもらえたらと思います。）	15回	国際教育研究 センター 准教授	坂井美恵子	旦野原
23	木	2	専門	多文化共生論	この授業では、多文化共生という言葉をより深く知るために、人種、国籍、民族などのヒトの区分に注目します。こうした区分がどのような経緯の中で生まれ、それが私たち自身の他者認識や私たちが暮らす社会・文化システムにどのように埋め込まれているのか、学びます。	15回	経済学部 准教授	久保田 亮	旦野原
24	木	3	教養	小学校英語演習	小学校外国語活動を担当するための知識と技能を身に付けることが目標です。一緒に学ぶ約35名の教育学部2年生は、小学校教員志望者が中心です。授業内容は、(1) 発音練習（わかりやすいと公開授業や教員研修でも好評）、(2) 小学校外国語活動に出てくる表現を使った対話活動、(3) 身近な話題についてのスピーチ、(4) 絵本の朗読、などです。ペアワークを多用するので、「講義型・無言型」の学習を好む方には向いていません。教科書は初回に案内します。★前期とほぼ同じ内容です。	15回	教育学部 教授	御手洗 靖	旦野原
25	木	3	教養	グローバル化と政治経済 (The Politics and Economics of Globalization)	The purpose of this module is to provide learners with an understanding of globalization from a political and economic perspective as it continues to dominate our lives - for good or for ill. What is globalization? In what ways has it impacted upon state sovereignty? What role has it afforded to global-level institutions? Why is there a growing political conflict between proponents and opponents of globalization?	15回	経済学部 教授	デイ スティーン	旦野原
26	木	3	専門	地域文化資源論	留学生・分大生とともに地域文化資源をめぐる状況について、議論や現地訪問を通して経験的に学習します。授業は全編英語で実施します。課題テキストの内容を理解し、授業での議論に参加できる方々の参加をお待ちしております（定員3名）。	15回	経済学部 准教授	久保田 亮	旦野原
27	木	4	専門	英語科授業論	英語の授業を成立させている要因（学習集団の成立、学習の動機づけ、教師の成長、具体的な指導法、など）を10人以下の少人数で、考察し、意見を交換します。英語教育について知りたい方、（育休で復帰にくるなどの）現職教員の方に好評です。英語という教科の枠を超えて、「授業」を考えられるとの評価を受けています。主として日本語による意見交換と演習が中心です。英語運用力を伸ばすことを目指す方は、講師が担当するほかの公開授業をお薦めします。教科書は「英語教師は楽しい」です。生協で販売します。	15回	教育学部 教授	御手洗 靖	旦野原
28	木	4	専門	プラズマ工学	自然界ではオーロラや稲妻として見る事ができる「プラズマ」が、じつは様々な科学技術を開発させてきました。プラズマで作ったデバイスでスマホは動き、プラズマで自動車は壊れにくくなり、プラズマで日本の工場地帯の空はきれいに保たれ、小惑星探査機はやぶさ2は今まさにプラズマで宇宙空間を飛んでいます。この講義では、プラズマが役に立つメカニズムを明らかにします。（イメージが湧くように心がけて講義を進めます。分子、電子、イオンを知っていれば理解できます。）	15回のうち 12回を公開	理工学部 助教	市来 龍大	旦野原
29	木	5	専門	ダンスⅡ	身体表現能力の技能をさらに高め、高度な作品創作能力を体得し、作品の完成度を高めることができるようになる。さらに、発表会運営に携わることで、舞台進行における集団の凝集性を学びます。	15回	教育学部 教授	麻生 和江	旦野原
30	木	5	専門	ダンスⅢ	身体表現能力を舞踊表現として技能を高め、より高度な作品創作能力を体得し、作品の完成度を高めることができるようになります。さらに、発表会運営に携わることで、舞台進行における集団の凝集性を学ぶとともに発表会の運営、進行に対する知見を拡大します。	15回	教育学部 教授	麻生 和江	旦野原
31	金	2	教養	英語ゼミナールⅠ 英語運用訓練Ⅱ	社会人と学生（約20人1年～4年の英語教員志望者、留学志望者）がペアになり活発に演習をおこなう授業で、5年以上受講している方もいます。内容：(1) 音読（発音）、(2) 口頭和文英訳、(3) 口頭英語要約、(4) 例文作成、(5) 音読した対話のテーマについて10分間の対話、(6) 表現上の質問受付。英検準1級に近い方から最適ですが、英語のみを話し続けることができます。条件です。受講対象は70歳未満です。なお、退職英語教員は受け入れていません。育休等の現職教員は受け入れており、よい研修になると好評です。申込書に検定試験の得点などの情報を書いて下さい。教科書『英単語・熟語ダイアローグ1800』（旺文社）は、大学生協で販売します。	15回	教育学部 教授	御手洗 靖	旦野原
32	金	2	教養	応用中国語Ⅱ	基礎中国語および教養中国語の修了者または同等以上の学力のあるものを対象に開講する予定。経済的に発展しつつある中国を知り尽くしたいと思えば、語学力を向上することが求められます。本授業では、語学のみではなく、中国の社会、文化事情などにも言及し、中国に幅広い理解を持たせたいと考えています。前期の内容に続き、後期では中国語学さらなるレベルアップを目指します。	15回	経済学部 准教授	包 聯群	旦野原
33	金	2	教養	大学開放論 —社会人の学びと 大学生の学び—	大学は、現在では、誰もが必要となったときいつでも学ぶ機会へと変容しようとしています。大学の機能を社会へと開放する「大学開放」という考え方を紹介し、併せて自分のライフデザインや課題達成のためにどのように大学を利用するかを考えてもらいたいと思います。（学生との交流を通して学生の様子を知りつつ、ご自分の学びの戦略も考えていただきます。）	15回	高等教育開発 センター 教授	岡田 正彦	旦野原
34	金	2	専門	基礎経営論Ⅱ	基礎経営論Ⅰに基づき、『資本論』に依拠しながら、資本家の指揮（管理）の概念と意味を解いてゆきます。また、近代から現代における資本家の指揮（管理）の具体的な展開もお伝えします。	15回	経済学部 教授	藤原 直樹	旦野原
35	金	2	教養	医療倫理学Ⅱ	日常の医療における倫理（臨床倫理）の基本的な考え方を概観し、その後様々な医療における倫理的課題を説明します。講義の他、8～10名程度のグループでのディスカッションも行います。（問題抽出と倫理的判断を行うプロセスを学生と共有して頂きたいと思います。）	12回	医学部 教授	今井 浩光	扶 間
36	金	3	専門	都市経営論Ⅱ	都市計画は長らく都市経営の一環として正当に位置づけられてこなかった。だが、コンパクトシティ政策を契機として都市経営としての都市計画が生まれつつある。都市経営と都市計画制度を概観し、人口減少、空き家問題、インフラ危機などを背景として登場したコンパクトシティ論を解説する。	15回	経済学部 准教授	高島 拓哉	旦野原
37	金	3	教養	英語Ⅰ	英語の基本的な構造を理解し、読解や英文作成などの基礎となる文法事項や語法・表現を確認しながら、英語運用力と英語読解力を修得します。（積極的に意見を交換しましょう！）（定員3名）	15回	理工学部 講師	HARRAN THOMAS JAMES	旦野原
38	金	4	専門	現代国際関係史	今回から始まる新しい科目です。1980年代以降の国際関係の全体的な歴史を、覇権国家たるアメリカを中心に、ヨーロッパ、日本、ロシア、中国のような主要なアクターに注目して説明しようと考えています。（意見を発言する時間を作ります。）	15回	経済学部 教授	高山 英男	旦野原
39	金	4	専門	数値解析	電気電子工学分野における研究・開発では、コンピュータ・シミュレーションが重要な役割を果たしています。授業では、電気電子工学の諸問題と関係の深いいくつかの数値計算法について、基本的な考え方や使い方を習得することを目的としています。（数値計算の真髄は「近似」にあると言っても過言ではありません。複雑な問題を近似で解き易くする術を感じ取ってください。）	15回	理工学部 教授	工藤 孝人	旦野原
40	集中	10/21 10/28	教養	知的財産入門	わたしたちの身の回りには「知的財産」がたくさんあります。ネット社会では簡単にいるんな情報を入力することができますが、正しい知識がないまま利用してしまうと誰かの権利を侵害してしまうかもしれません。これまでも、「知的財産」は企業活動にのみ関係していると思われていたかもしれませんが、わたしたちひとりひとりに深い関係があることを学びながら、基本的な知識を身につけられるような講義を行います。（いろんな事例を紹介しながら、楽しく知的財産の基礎知識が学べる講義です）（定員20名） ※分大公開講座講習料規程第2条第3項より受講料は無料です。	8回	産学官連携 推進機構 教授	富畑 賢司	旦野原

お申込方法等

- ・申込みフォーム<http://www.he.oita-u.ac.jp/2017bopenlec/>からお申込みください。右記QRコードからもアクセスできます。
- ・下記の「平成29年度後期大分大学公開授業受講申込書」に記入のうえ郵送するか、電子メールに申込書の情報を記入して、お申込み頂くことも可能です。
- ・募集期間終了後、大分大学から教室案内や受講料振込銀行口座のお知らせ等関係書類をお送りします。
- ・一度納入いただいた受講料は、原則として返還しません。
- ・授業プログラムが変更される場合がありますが、ご了承ください。
- ・講座によっては受講料の他にテキスト代及びその他の費用が必要になる場合があります。
- ・本学が行う教育及び研究に支障をきたさないよう努めるとともに、担当教員の指示に従ってください。
- ・本事業は授業時間内での学習を原則としており、授業時間外での質疑等には応じかねる場合があることをご理解ください。また、成績評価に関するレポート・小テストの採点についても原則として対応しかねますのでご了承ください。
- ・受講にあたっては正規学生の学習の妨げにならないよう、格段のご配慮を賜りますようお願いいたします。
- ・本学の規則に違反したとき、学校の秩序を乱したとき、その他受講生としてふさわしくない行為等があった場合は、受講を停止する場合があります。その場合、納付済みの受講料は返還しません。



平成29年度後期 大分大学学年暦

学 事	期 日	備 考
後学期開始	10月 1日(日)	
開学記念日	10月 1日(日)	(注2)
<b>後学期授業開始</b>	10月 2日(月)	(注1)
学園祭(医学部祭)	10月 7日(土)～10月 8日(日)	10/6 学園祭準備のため休講(挾間)
学園祭(蒼稜祭)	11月 3日(金)～11月 5日(日)	11/2午後 学園祭準備のため休講(旦野原)
推薦入試	11月15日(水)	推薦入試のため休講(挾間)
推薦入試	11月22日(水)	推薦入試のため休講(旦野原)
後学期振替授業	12月26日(火)	木曜日の午後の授業(旦野原)
<b>冬季休業</b>	12月27日(水)～1月 4日(木)	(注1,2)
大学入試センター試験	1月13日(土)～1月14日(日)	1/12午後センター試験準備のため休講(旦野原)
後学期振替授業	1月30日(火)	金曜日の午後の授業(旦野原)
後学期末試験	2月 5日(月)～2月15日(木)	
一般入試前期日程	2月25日(日)～2月26日(月)	
一般入試後期日程	3月12日(月)	
卒業式	3月22日(木)	
後学期終了	3月31日(土)	

平成29年度後期 学年カレンダー

月	日	火	水	木	金	土	日	事 項
10月	1	2	3	4	5	6	7	① 2 授業開始
	8	9	10	11	12	13	14	② 6 学園祭準備のため休講(挾間)
	15	16	17	18	19	20	21	③ 7・8 医学部祭(挾間)
	22	23	24	25	26	27	28	④
	29	30	31					
11月				1	2	3	4	⑤ 2 学園祭準備のため午後休講(旦野原)
	5	6	7	8	9	10	11	⑥ 3・4・5 学園祭(旦野原)
	12	13	14	15	16	17	18	⑦ 15 推薦入試のため休講(挾間)
	19	20	21	22	23	24	25	⑧ 22 推薦入試のため休講(旦野原)
	26	27	28	29	30			⑨
12月						1	2	
	3	4	5	6	7	8	9	⑩
	10	11	12	13	14	15	16	⑪
	17	18	19	20	21	22	23	⑫ 26 木曜日午後の授業のみ(旦野原)
	24	25	26	27	28	29	30	⑬ 12/26～1/4 冬季休業(挾間) 12/27～1/4 冬季休業(旦野原)
1月		1	2	3	4	5	6	⑭ 5 授業再開
	7	8	9	10	11	12	13	⑮ 12 センター試験準備のため午後休講(旦野原)
	14	15	16	17	18	19	20	⑯ 13・14 センター試験
	21	22	23	24	25	26	27	⑰
	28	29	30	31				⑱ 30 金曜日午後の授業のみ(旦野原)
2月					1	2	3	2 補講日
	4	5	6	7	8	9	10	5 予備日
	11	12	13	14	15	16	17	
	18	19	20	21	22	23	24	
	25	26	27	28				

午後授業のみ

(注)  
1 太字の学事日程は、標準日(期間)を示したもので、学部・研究科で異なることがあります。  
2 休業日において、特に必要がある場合には授業を行うことがあります。

切り取り線

平成29年度後期 大分大学公開授業受講申込書(コピー可)

授業科目名 (複数可) *No.も併せて記入願います。	【例】No.1基礎中国語Ⅱ、No.2シネマ、ドキュメント映像で学ぶ健康と家族・社会の明日、No.5臨床心理学実践論		
ふりがな	性 別	年 齢	
氏 名	男・女	10・20・30・40・50・60・70・80代以上	
住 所	〒 ー		
連絡先	TEL: ( )	※メールアドレス	
受講料	円 (複数科目を申し込みの方は合計金額をご記入ください。)		
備 考	「No.31英語ゼミナールF-英語運用訓練Ⅱ」をお申込の方のみ、ご自身の英語検定の得点や英語使用経験についてご記入ください。		

※休講情報など、公開授業に関するご連絡を差し上げる場合がありますので、メールアドレスは極力ご記入願います。(携帯電話のアドレス可)  
 ・この申込書は、公開講座の実施において必要な書類(受講者名簿等)の作成のほか、その他公開講座のご案内に関する資料として利用します。  
 ・受講風景の写真撮影、および撮影した写真の本学ホームページ等への掲載を、あらかじめご了承ください。  
 ・チラシは1人1枚としますので、申込書を切り取るができない場合は、お手数ですがコピーしてご使用ください。  
 ・申込書類に不備等がある場合は、申込みが無効となる事があります。